埼玉大学 先端産業国際ラボラトリー メディカルイノベーション研究ユニット
第30回ワークショップ

細菌感染症との闘い
―歴史と挑戦―

日時 2024年

12月18日(水) 13：30 - 16：15

オンライン開催

プログラム

※講演順を変更しました

13:30-13:35 開会あいさつ・活動報告

埼玉大学大学院理工学研究科 教授　松岡 浩司

13:35-14:25 **抗生物質の歴史：その登場のインパクト**

かつては奇跡の薬と賞賛されたものの、現在では普段その価値を特に意識することが無い抗生物質について、その登場前後の細菌感染症治療における劇的な状況変化を振り返り、存在意義や必要性について考える。

公益財団法人微生物化学研究会微生物化学研究所 主任研究員　和田 俊一氏

＜ 休　憩 ＞

14:30-15:20 **マイコプラズマ感染症**

マイコプラズマは小集団内で流行を起こすことが特徴のひとつで、市中肺炎の原因菌としては肺炎球菌に次いで多い微生物である。世界的な疫学検討では全市中肺炎の10%以上を占め、非定型肺炎の中では最も頻度の高い微生物である。

関西医科大学内科学第一講座　呼吸器感染症アレルギー科
関西医科大学附属病院　感染制御部 教授　宮下 修行氏

＜ 休　憩 ＞

15:25-16:15 **ヒト胃内で生き続けるピロリ菌**

胃癌の原因菌であるピロリ菌は、1983年にヒト胃内に感染している菌として初めて発見された。現在では、胃癌はピロリ菌の除菌により予防が可能となっている。ピロリ菌とその生息域である胃粘液について紹介する。

信州大学医学部分子病理学教室 講師 川久保 雅友氏

申込方法　▶　右記2次元コードもしくは下記URLよりお申込みください
https://us02web.zoom.us/meeting/register/tZYoc--srDkuE9ScpA8g6my71uVZLOYdGNSz

申込期限　▶　12/17(火)　12時まで
問合せ先　▶　埼玉大学先端産業国際ラボラトリー
TEL：048-858-3962　E-mail：miu@gr.saitama-u.ac.jp

お申込みは
◀◀こちらから